

平成 28 年度

事業報告書

社会福祉法人 亀山市社会福祉協議会

～目 次～

1	法人運営事業（総務係）	・・・・P1
2	地域福祉事業（地域福祉係）	・・・・P9
3	在宅福祉サービス事業（在宅福祉係）	・・・・P30
4	在宅福祉サービス事業及び社会福祉センターの運営（障がい福祉係）	・・・・P34
5	その他	・・・・P42
6	事務機構図	・・・・P43

平成 28 年度 事業報告書

平成 28 年度の亀山市社会福祉協議会は、住民の参加・協働による市民参画型の福祉社会の実現を理念に、誰もが安心して明るく元気に暮らすことのできる福祉のまちづくりの推進を目指し、地域福祉活動計画及び年度当初策定しました事業計画に基づき以下の事業を実施いたしました。

<重点項目>

- 1 組織運営及び財務規律の強化
- 2 第 2 次地域福祉活動計画の策定に向けた取り組み
- 3 ボランティア活動の推進
- 4 福祉ボランティア基金の活用
- 5 成年後見制度の活用促進
- 6 介護保険サービス・障害福祉サービスの充実

<事業実施項目>

- 1 法人運営事業
- 2 地域福祉事業
- 3 在宅福祉サービス事業
- 4 社会福祉センターの運営
- 5 その他

1 法人運営事業

1 会務の運営

①理事会（5 回）

第 1 回 平成 28 年 5 月 25 日（水） 出席者 11 名

議 題

議案第 1 号 平成 27 年度社会福祉法人亀山市社会福祉協議会事業報告及び決算について

議案第 2 号 評議員の辞任に伴う後任の選任について

議案第 3 号 心配ごと相談所相談員の選任について

議案第 4 号 平成 28 年度社会福祉法人亀山市社会福祉協議会資金収支（一次）補正予算について

議案第 5 号 平成 28 年度共同募金配分金の助成について

第 2 回 平成 28 年 10 月 11 日（火） 出席者 11 名

議 題

議案第 1 号 評議員の選任について

議案第 2 号 平成 28 年度社会福祉法人亀山市社会福祉協議会資金収支（二次）補正予算について

第3回 平成28年11月1日(火) 出席者9名

議 題

- 議案第1号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会会長及び副会長の選任について
- 報告第1号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会職務代理者及び常務理事の指名について

第4回 平成29年1月13日(金) 出席者12名

議 題

- 議案第1号 定款の変更について
- 議案第2号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会理事選任規程並びに社会福祉法人亀山市社会福祉協議会監事選任規程の廃止及び役員選任規程の制定について
- 議案第3号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会評議員選任規程の一部改正について
- 議案第4号 評議員選任・解任委員会運営規程の制定について
- 議案第5号 評議員選任・解任委員の選任について

第5回 平成29年2月21日(火) 出席者12名

議 題

- 議案第1号 評議員選任候補者の選考及び推薦について
- 議案第2号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会経理規程の一部改正について
- 議案第3号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会居宅介護支援事業所運営規程の一部改正について
- 議案第4号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会訪問介護事業所運営規程の一部改正について
- 議案第5号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会介護予防訪問介護事業所運営規程の一部改正について
- 議案第6号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会障害者指定居宅介護事業所運営規程の一部改正について
- 議案第7号 平成28年度社会福祉法人亀山市社会福祉協議会資金収支(三次)補正予算について
- 議案第8号 平成29年度社会福祉法人亀山市社会福祉協議会事業計画及び資金収支予算について

②評議員会（5回）

第1回 平成28年4月28日（木） 出席者19名

議 題

議案第1号 理事の辞任に伴う後任の選任について

第2回 平成28年5月26日（木） 出席者20名

議 題

議案第1号 平成27年度社会福祉法人亀山市社会福祉協議会事業報告及び決算について

議案第2号 理事の辞任に伴う後任の選任について

議案第3号 平成28年度社会福祉法人亀山市社会福祉協議会資金収支（一次）補正予算について

第3回 平成28年10月25日（火） 出席者16名

議 題

議案第1号 理事及び監事の選任について

議案第2号 平成28年度社会福祉法人亀山市社会福祉協議会資金収支（二次）補正予算について

第4回 平成29年1月17日（火） 出席者20名

議 題

議案第1号 定款の変更について

議案第2号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会理事選任規程並びに社会福祉法人亀山市社会福祉協議会監事選任規程の廃止及び役員選任規程の制定について

議案第3号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会評議員選任規程の一部改正について

第5回 平成29年3月2日（木） 出席者18名

議 題

議案第1号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会経理規程の一部改正について

議案第2号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会居宅介護支援事業所運営規程の一部改正について

議案第3号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会訪問介護事業所運営規程の一部改正について

議案第4号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会介護予防訪問介護事業所運営規程の一部改正について

議案第5号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会障害者指定居宅介護事業所運営規程の一部改正について

議案第6号 平成28年度社会福祉法人亀山市社会福祉協議会資金収支（三次）補正予算について

議案第7号 平成29年度社会福祉法人亀山市社会福祉協議会事業計画及び資金収支予算について

③監事監査（2回）

第1回 平成28年5月18日（水） 出席者2名

議 題

①平成27年度事業報告及び収支決算の監査について

第2回 平成28年10月27日（木） 出席者2名

議 題

①平成28年度中間監査について（4月1日～9月30日）

④三役会（会長・副会長・常務理事）

第1回 平成28年5月19日（木）

議 題 ①理事会及び評議員会提出議案について

②各係の目標について

第2回 平成28年10月4日（火）

議 題 ①理事会及び評議員会提出議案について

第3回 平成29年1月11日（水）

議 題 ①理事会及び評議員会提出議案について

第4回 平成29年2月16日（木）

議 題 ①理事会及び評議員会提出議案について

⑤幹部会議（会長・事務局長・所長・係長）

第1回 平成28年4月27日（水）

議 題 ①各係の目標について

第2回 平成28年6月22日（水）

議 題 ①障害福祉サービス多機能型事業所つくしの家のサービス内容の検討

第3回 平成28年7月27日（水）

議 題 ①第2次地域福祉活動計画の策定状況について

第4回 平成28年8月24日（水）

議 題 ①社会福祉法人制度改革の概要について

第5回 平成28年9月28日（水）

議 題 ①特定相談支援事業及び障害児相談支援事業の現状報告

第6回 平成28年10月26日(水)

議 題 ①障害福祉サービス多機能型事業所つくしの家のサービス内容の検討

第7回 平成28年11月30日(水)

議 題 ①第2次地域福祉活動計画の策定状況について

第8回 平成28年12月26日(月)

議 題 ①実施計画シート及び事業所財政計画の検討について

第9回 平成29年1月25日(水)

議 題 ①新年度予算の懸案事項の検討について

第10回 平成29年3月22日(水)

議 題 ①第2次地域福祉活動計画の策定状況について

2 基盤の強化

①会員制度の啓発及び推進

(単位：名、円)

実施期間	普通会員	特別会員	28年度 実績額	27年度 実績額	増減額
7月	10,238	4	3,310,100	3,571,200	△261,100

3 社会福祉大会事業 <市補助事業>

①第12回亀山市社会福祉大会

亀山市における社会福祉関係者が一堂に会し、今後の更なる努力を誓い、併せて亀山市の社会福祉の発展に功績のあった方々を表彰し、感謝を表するため開催いたしました。

実施日 平成28年11月24日(木)

場 所 亀山市中央コミュニティホール

内 容 表彰状・感謝状授与

記念講演：演題 「ご近所力アップの秘訣」

講師 NHKプラネット中部支社
制作事業部長 黒川 敬

参加者 約200名

4 福祉移送サービス事業 <市委託事業>

「住みよい福祉のまちづくり」を推進することを目的として、歩行困難の方や寝たきり状態の方を対象に、福祉移送サービスを実施いたしました。

(単位：名、回)

	28年度	27年度	増減
登録者数	50	52	△2
延べ運行回数	1,898	1,725	173

<28年度内訳>

(単位：円、回)

月	運行費 (年会費含む)	内 容				運行 回数
		リハビリ	診察	透析	その他	
4	90,600	0	122	58	9	189
5	60,000	0	110	79	7	196
6	53,000	0	102	82	6	190
7	54,600	0	92	78	6	176
8	51,200	2	68	88	4	162
9	41,400	0	65	76	3	144
10	49,000	0	81	73	5	159
11	46,400	0	75	71	3	149
12	36,800	0	62	44	8	114
1	43,200	0	65	60	9	134
2	42,000	0	67	55	1	123
3	59,600	0	98	58	6	162
計	627,800	2	1,007	822	67	1,898

※その他：病院への入退院、施設への入退所など

5 介護機器貸し出し事業

健康増進と家族の身体的、精神的な負担の軽減を図り、社会参加を促進することを目的として、在宅の寝たきり高齢者及び障がい児（者）などに対して車椅子及び歩行器を貸し出しました。

(単位：件)

	28年度	27年度	増減
車椅子	222	241	△19
歩行器	1	1	0

6 入れ歯リサイクル事業

入れ歯に使われている金属をリサイクル資源として回収し、収益金を世界中の恵まれない子供たちのために役立てようとする「入れ歯リサイクル事業」を行いました。総合保健福祉センター及び健康づくり関センターに回収ボックスを設置し、投入された入れ歯をNPO法人日本入れ歯リサイクル協会が回収し、益金を日本ユニセフ協会へ納めています。

(単位：件)

	28年度	27年度	増減
投函数	42	45	△3

7 日本赤十字社との連絡及び協力

①日本赤十字社社資募集

(単位：円)

実施期間	28年度 実績額	27年度 実績額	増減額
5月	4,871,350	4,849,747	21,603

※日本赤十字社三重県支部亀山市地区事務局

8 実習生の受入

社会福祉士養成課程における相談援助実習（23日間：計180時間）について、鈴鹿医療科学大学の学生2名を受け入れました。

9 福祉団体の事務及び助成

①団体事務局

- 1) 亀山市民生委員児童委員協議会連合会
- 2) 亀山市老人クラブ連合会
- 3) 亀山保護司会
- 4) 亀山更生保護女性会
- 5) 亀山市遺族会

②団体助成

- | | | |
|----------------------|-----------|------------|
| 1) 亀山市民生委員児童委員協議会連合会 | (市補助金) | 3,744,306円 |
| 2) 〃 | (共同募金配分金) | 465,000円 |
| 3) 亀山保護司会 | (市補助金) | 315,000円 |
| 4) 亀山市遺族会 | (市補助金) | 740,000円 |
| 5) 亀山市自治会連合会 | (共同募金配分金) | 250,000円 |

10 東日本大震災被災地支援のための募金活動

多くの市民のご協力をいただき、多額のご寄付を共同募金会を通じ被災地へ届けることができました。

(単位：円)

	平成 28 年度末	平成 27 年度末	平成 28 年度 募金額
東日本大震災	14,297,665	14,211,331	86,334

(事業評価・今後の課題)

会務の運営については、28年度は理事会を5回、評議員会を5回、監事監査を2回開催しました。特に28年度は、定款の変更、役員選任規程及び評議員選任・解任委員会運営規程の制定、評議員選任規程の一部改正など諸規程の整備を行い、社会福祉法の改正に対応いたしました。また、三役会や幹部会議においても、第2次地域福祉活動計画の策定や障害福祉サービス多機能型事業所つくしの家のサービス内容などの検討を行いました。

基盤の強化として、社協会費の収入は前年度と比較して減少しました。今後も自治会や福祉委員会等を通じ、市民の皆様にご理解をいただけるようPRを行うとともに、自主財源の確保に努め、活動基盤の整備を図っていきます。

11月には、亀山市と共催で第12回社会福祉大会を約200名の参加のもと開催し、亀山市の社会福祉の発展に功績のあった民生委員児童委員、福祉委員、ボランティア等22名13団体の方々に感謝の意を表すとともに、記念講演では、NHKプラネット中部支社の黒川敬氏より「ご近所力アップの秘訣」と題してご講演をいただきました。また、大会宣言では、参加された福祉関係者が一層の連携と協力を図り、更なる地域福祉の推進に全力を傾けることを誓い合いました。

福祉移送サービス事業（市委託事業）については、前年度に比べ、登録者数は若干減少したものの、運行回数は増加いたしました。ニーズの高い事業でもあるため、今後も引き続き、利用者の方々が安心して利用できるようなサービス提供に努めていきます。

決算状況については、昨年度と比較して、サービス活動収益が減少しました。特に介護保険サービス事業は毎年厳しい収支状況であることから、経営分析を行い、事業の見直しを行うなど安定的な財務運営に繋げていきます。

今後も法人としての適切な組織運営を行っていくとともに、役職員が一体となって、地域福祉活動計画の基本理念である「ともに支え合い、いきいきと暮らすまち亀山」の実現に向けて、地域のニーズに沿った事業活動を展開し、地域住民や利用者から信頼される社会福祉協議会を目指してまいります。

2 地域福祉事業

1 地域福祉計画及び地域福祉活動計画の推進

地域住民や福祉関係者、行政等と協働して地域福祉活動のコーディネートを行い、地域福祉計画及び地域福祉活動計画の実現に向けて取り組みを行いました。また、次期計画に向けて地区懇談会、福祉団体等にヒアリングを行うとともに、地域福祉計画及び地域福祉活動計画の進捗管理、評価及び検証を地域福祉計画推進委員会にて協議いたしました。

①亀山市地域福祉計画推進委員会

実施日 第1回 平成28年8月25日(木)

第2回 平成28年12月12日(月)

第3回 平成29年3月14日(火)

場 所 総合保健福祉センター

内 容 計画の進捗状況及び評価について

亀山市における地域福祉課題の整理と基本的な考え方について 等

②第2次亀山市地域福祉活動計画策定にかかる調査業務

○地区懇談会の実施

第2次地域福祉活動計画の策定にあたって、市内各地区における福祉課題などを把握するため、まちづくり協議会ごとに地区懇談会を開催しました。

(単位：名)

日 程	地区名	参加人数
8月20日	昼生	17
8月27日	井田川南	32
8月30日	天神・和賀	12
	南部	15
9月7日	城西	6
	城東	6
	御幸	4
9月8日	白川	13
9月9日	関宿	23
	北部	5
	関南部	5
	坂下	6

日 程	地区名	参加人数
9月10日	神辺	23
9月15日	川崎	17
9月16日	野登	19
9月17日	井田川北	41
9月17日	加太	13
9月20日	野村	5
	城北	6
9月30日	本町	10
	北東	7
	東部	8

○団体ヒアリングの実施

市内で活動する地域福祉に関わる諸団体に対し、活動における課題などについて聴き取りを行いました。

(単位：名)

日 程	団 体 名	参加人数
10月19日	民生委員児童委員協議会連合会 主任児童部会	8
10月27日	傾聴かめやま	4
10月28日	ボランティア連絡協議会	7
11月4日	老人クラブ連合会	7
11月14日	PTA 連絡協議会	7
11月16日	日本語教室「はじめのいっぽ」	5
11月25日	福祉関係施設 ・特別養護老人ホーム 野村きぼう苑 ・亀山老人保健施設 ・特定非営利法人夢想会 夢想工房	3
11月30日	民生委員児童委員協議会連合会	4
12月8日	障害者福祉協会	8

2 小地域ネットワーク活動事業

①地区福祉委員会の設置促進及び活動支援

福祉のまちづくりを進めていく地域福祉の推進役として、全 22 地区 351 名の方に委嘱いたしました。また、地域特性に応じた福祉活動を展開することを目的に助成事業を行い、地区福祉委員会が行う交流活動や訪問活動、研修会などについてコーディネートを行いました。

- ・福祉委員の選出 計 351 名（平成 27 年度 342 名）
- ・小地域ネットワーク活動・地区福祉委員会活動助成事業 2,470,000 円

＜地区まちづくり協議会別福祉委員活動状況＞

（単位：名、地区）

No	地区名	委員	小地域ネットワーク活動・地区福祉委員会活動助成事業（主な事業）	福祉委員会
1	昼生	11	小学生と一人暮らし高齢者宅訪問、ふれあい歌の広場、施設見学	設置済
2	井田川南	28	ふれあいグラウンドゴルフ大会、ふれあい輪投げ大会、高齢者訪問	設置済
3	井田川北	39	高齢者への花プレゼントサービス（訪問活動）、敬老会	設置済
4	川崎	27	みんな元気で楽しい集い、福祉講話	設置済
5	野登	16	子ども見守りパトロール、三世代交流（グラウンドG、しめ縄作り等）	設置済
6	白川	10	小学生との一人暮らし訪問活動、高齢者と小学生の交流（白川そば作り）	設置済
7	神辺	14	三世代ふれあい交流（農産物や作品の展示等）、訪問活動、ふれあいキッズカフェ	設置済
8	野村	27	運動会、三世代ふれあい事業（餅つき、昔のあそび等）、高齢者訪問	設置済
9	城東	13	三世代ふれあい事業（野外活動、芸能祭、餅つき大会）、健康講座及び高齢者講習	未設置
10	城西	9	三世代ふれあい交流食事会、もちつき大会、訪問活動	設置済
11	城北	10	ふれあい交流会（クラフトハンド）、敬老会、一人暮らし高齢者訪問	設置済
12	御幸	8	三世代交流会（芸術文化・芸能活動、ゲーム等）、高齢者訪問	設置済
13	本町	8	春のつどい、交流ふれあい広場（演奏、ゲーム等）、いきいきサロン「地域の茶の間」	設置済
14	北東	7	ふれあいもちつき大会、なかよしサロン、一人暮らし高齢者訪問	設置済
15	東部	34	文化演芸大会（世代間及び地域交流行事）、訪問活動	設置済
16	天神・和賀	12	ふれあいミニサロン、三世代交流祭、一人暮らし訪問活動	設置済
17	南部	9	ふれあい大運動会、敬老会、高齢者訪問活動、ふれあいミニサロン	設置済
18	関宿	31	高齢者見守り訪問活動、ふれあい交流会、ふれあいサロン	設置済
19	北部	6	高齢者訪問、手作り弁当配食、親子レクリエーション、餅つき大会	設置済
20	関南部	12	高齢者ふれあい交流会、高齢者訪問活動、施設見学	設置済
21	加太	7	敬老会、高齢者配食サービス、研修会	設置済
22	坂下	13	ふれあいサロン、全戸訪問活動、夕涼み会、配食訪問活動	設置済
計		351		21

②福祉委員新任研修会

ワークショップを用いながら、ご近所付き合いの中での「見守り」について考えることによって、福祉委員活動を行うための実践的な技術と意識の向上が図られました。

実施日 平成 28 年 6 月 20 日（月）、6 月 30 日（木）

場 所 総合保健福祉センター

内 容 講演及びワークショップ

テーマ：『亀山流の見守りを福祉委員会から考えあってみましょう』

講 師：皇学館大学 教育開発センター 准教授 板井 正斉

参加者 115 名

③福祉委員対象認知症サポーター養成講座

地域包括支援センターと共催で、認知症の正しい理解と日頃の見守り活動に役立てることを目的とし、「認知症サポーター養成講座」を 2 回開催いたしました。

実施日 平成 29 年 1 月 26 日（金） ①10:00～11:30 ②13:30～15:00

場 所 総合保健福祉センター

内 容 講演：『認知症サポーター養成講座』

講師：地域包括支援センター

参加者 42 名

3 ボランティアセンター事業

① ボランティアセンター登録者（団体及び個人）

<50音順>

No	団 体 名	活 動 内 容	28年度	27年度	増減
1	アモーレかめやま	市内施設・イベント等での演奏活動	17	17	0
2	あゆみの会	福祉施設ボランティア等	11	10	1
3	安心を備える女性の会(CEF)	女性の視点の防災・減災ボランティア	9	13	△4
4	おはなしの会マミーズ	絵本の読み聞かせボランティア	14	14	0
5	オレンジの会	ボランティア教室やイベント等の調理ボランティア	6	7	△1
6	かぼちゃの会	高齢者サロン活動ボランティア	11	12	△1
7	かみきりむしの会	市内施設・教育機関等での工作ボランティア	15	15	0
8	亀の会	ふれあい教室とのボランティア活動等	5	5	0
9	亀山絵本と童話の会	絵本や童話の創作、絵本・折り紙教室等	16	16	0
10	亀山おもちゃの病院	おもちゃの病院（修理）の開院	12	12	0
11	亀山元気の会	施設花壇草木の手入れ等	15	16	△1
12	亀山自助具の会	高齢者、障がい者、福祉施設のボランティア	11	13	△2
13	亀山点訳友の会	点字・点訳図書の作成と講習	13	14	△1
14	亀山民話を語る会	福祉施設・学校等での民話普及活動	15	15	0
15	亀山朗読奉仕会	市広報等の録音テープ作成等	16	18	△2
16	亀山ロマンチカ	施設等でのマジック・バルーンアート等	7	9	△2
17	車椅子レクダンス普及会亀山支部	車椅子レクダンスの練習、福祉施設訪問	25	25	0
18	クローバーの会	こころのサポートボランティア活動	3	3	0
19	傾聴かめやま	福祉施設での傾聴活動	7	6	1
20	子育て支援「かめのこ」	ファミリーサポート活動、託児ボランティア	69	63	6
21	こでまり	高齢者・障がい者・福祉施設ボランティア	10	12	△2
22	災害通信ボランティアネットワーク亀山	災害時アマチュア無線ボランティア	19	18	1
23	在宅福祉ネットワーク愛里寿	地域ネットワーク活動、施設・イベント等協力	74	94	△20
24	しいのみ会	老人施設の草取り、鈴鹿中央病院内活動等	27	27	0
25	清和友の会	福祉施設ボランティア、市内イベント協力	6	8	△2
26	関点訳友の会	点字・点訳図書の作成と講習	6	7	△1
27	たすけあいクラブ	生活上の困りごとの支援、保健・福祉の勉強会	14	15	△1
28	たんぼぼ	福祉施設ボランティア、こどもボランティア教室等	12	13	△1
29	つくしの家ボランティアサークル	福祉施設ボランティア等	10	10	0
30	椿世ひまわり会	町内イベント等の調理や高齢者宅の草刈り等	14	14	0
31	西日本鉄道OB会ボランティア部	福祉活動、奉仕活動全般	13	13	0
32	心のバリアタウン推進の会	バリアフリー専門調査員育成、マップの作成	19	17	2
33	福祉サポート隊	障がい者の入浴介助、あいあい周辺の環境整備等	9	9	0
34	文化箏 華音	福祉施設・イベント等での演奏活動	27	27	0
35	ぽっかぽかの会	障がい児（者）の就労の場を作るための各種活動	40	49	△9

36	ボランティアサークルいちご	亀山老健認知症対応型デイサービスボランティア	6	8	△2
37	三重パソコン要約筆記サークル ことのは 亀山支部	要約筆記などに関するボランティア活動や啓発講座の実施	2	2	0
38	みっくすどろっぷす	障がい児(者)と家族の交流の場、勉強会の開催等	4	4	0
39	民謡 川崎瀧進絵会	福祉施設・イベント等での演奏活動	16	16	0
40	八房流南京玉すだれ はり香一座	福祉施設・学校等での南京玉すだれの疲労	5	6	△1
41	介護アロマ三重サークル亀山	アロマ精油を使って高齢者施設へ慰問	2	3	△1
42	きぼうの会	野村きぼう苑での歌と踊りのボランティア	22	19	3
43	義勇舎(災害支援グループ)	災害支援活動全般	2	2	0
44	グリーンタウン呼吸嚙下ケアボランティア グループ	在宅療養者の方の食事や買い物等の外出機会を提供する	34	37	△3
	亀山ピンクリボンの会	手作り乳房パット講習会、体験者の交流		11	△11
	個人ボランティア	災害支援等	5	7	△2
合計			695	751	△56

②ボランティア保険

安心してボランティア活動ができるための基礎環境の整備としてボランティア保険の加入促進を図りました。

(単位：件、人)

	活動保険	行事保険	福祉サービス 総合補償	送迎サービス 補償
件数	49	48	3	0
人数	1,683	3,209	1,486	0

③ボランティアコーディネーター

ボランティアを必要としている方、また活動を始めたい方などに連絡、調整、斡旋などのコーディネーターを行いました。

(単位：件)

	28年度	27年度	増減
相談件数	41	32	9

④ボランティアセンター登録ネットワーク会議

ボランティアセンターに登録している団体を対象に、情報提供及び意見交換、相互の交流を目的に実施いたしました。

実施日 平成29年3月15日(水)

場所 総合保健福祉センター

内容 平成29年度ボランティア登録、活動保険、活動団体助成事業などについて

参加者 22名

⑤ボランティア養成講座

ボランティア活動に興味を持つ、潜在的なボランティア活動者がボランティア活動を始め
るきっかけ作りを目的に市中央公民館と共催でボランティア養成講座を実施しました。

実施日 平成 28 年 6 月 7 日、21 日、7 月 5 日、19 日（全 4 回）

場 所 総合保健福祉センター

テーマ 「傾聴講座～聴き上手になりませんか～」

協力者 みえ傾聴ボランティア連合会 開発 道代 保健師 奥山 恵子

鈴鹿医療科学大学非常勤講師 蒔田 勝義 傾聴かめやま 鳥井 嘉代子

亀山地域包括支援センター 中川 陽亮

参加者 28 名

⑥ボランティア交流会 <福祉ボランティア基金事業>

ボランティア活動者が意見交換、情報交換を行うことによって、活動の現状や課題について
情報を共有し、活動の活性化を図りました。

実施日 平成 29 年 3 月 15 日（水）

場 所 総合保健福祉センター

内 容 ボランティアセンター登録団体による活動報告会

①介護アロマ三重サークル亀山 ②関点訳友の会

参加者 21 団体 22 名

⑦災害ボランティアセンター

○災害ボランティア意見交換会

災害ボランティア登録されている個人を中心に今後の災害時ボランティアの在り方や災害
ボランティアセンター設置・運営について検討していく意見交換会を行いました。

実施日 平成 29 年 2 月 24 日（金）

場 所 総合保健福祉センター

参加者 5 名

○市総合防災訓練への参加

市総合防災訓練時において、ボランティア連絡協議会の協力のもと、災害ボランティアセン
ターについての説明や展示を行いました。

実施日 平成 28 年 10 月 2 日（日）

場 所 中部中学校

○地域福祉活動ステップアップ支援事業 <県社協助成事業>

三泗鈴亀地区社会福祉協議会が平時から顔の見える関係を構築し、近隣市町が被災した場合に広域で連携することの大切さや、各社協の職員全体のスキルの底上げを目的に研修会等を実施しました。

1) 広域連携強化事業に係る研修会

テーマ 「熊本地震における災害ボランティアセンター運営の対応と課題」

講師 熊本県社会福祉協議会 施設福祉課課長 江口 俊治
 熊本県菊池市社会福祉協議会 地域福祉係主事 日置 治尊
 三重大学大学院工学研究所 准教授 川口 淳

実施日	平成 29 年 2 月 9 日 (木)	平成 29 年 2 月 10 日 (金)
場 所	総合保健福祉センター	鈴鹿市労働福祉会館
対 象	三泗鈴亀地区社会福祉協議会 職員 他	三泗鈴亀地区社会福祉協議会 (災害ボランティア担当)
参加者	66 名	10 名

2) 鈴鹿市災害ボランティアセンター設置・運営訓練に参加

実施日 平成 29 年 3 月 5 日 (日)

場 所 鈴鹿市社会福祉センター 鈴鹿市労働福祉会館

対 象 三泗鈴亀地区社会福祉協議会職員 鈴鹿市行政機関 他

参加者 80 名

⑧災害ボランティア支援センター

災害ボランティア支援センターを設置し、ボランティア保険の加入手続き、義援金・支援金の募集などを行いました。台風に伴う警報時発令時に職員を配置し災害ボランティアセンター設置に備えました。

⑨福祉ボランティア基金助成配分事業 <福祉ボランティア基金事業>

ボランティアセンター登録団体又は個人が、社会福祉の向上のために行う福祉ボランティア活動に対して助成を行いました。

(単位：団体、円)

	28 年度	27 年度	増減
団体数	9	10	△1
助成金額	647,272	869,600	△222,328

⑩あいあい祭り 2016 ～であい ふれあい ささえあい～ <福祉ボランティア基金事業>

あいあい祭り実行委員会事務局として、祭りの運営、各種許可申請、会場設営などを担当し、多数のボランティアの協力を得て開催いたしました。

実施日 平成 28 年 10 月 17 日（日）

場 所 総合保健福祉センター及び医療センター

内 容 ボランティア体験・活動紹介、ボランティア・福祉協力校紹介、模擬店、ステージ発表 など

○実行委員会事務局の運営

1) 準備委員会 平成 28 年 6 月 24 日（金）

・テーマの選定、実行委員長及び副委員長の選任について

2) 実行委員会

第 1 回 平成 28 年 7 月 25 日（月）

・あいあい祭り組織図、全体スケジュール等について

第 2 回 平成 28 年 10 月 3 日（月）

・実施内容の最終確認、事前準備について

第 3 回 平成 28 年 11 月 14 日（月）

・あいあい祭り 2016 の振り返りについて

3) 代表者会議

平成 28 年 7 月 25 日、8 月 28 日（全 2 回）

・各部会からの報告及び協議事項、予算について

4) 部会

広報部会 平成 28 年 7 月 25 日、8 月 10 日、8 月 23 日、9 月 4 日（全 4 回）

・広報スケジュール、チラシの校正等について

ステージ部会 平成 28 年 7 月 25 日、9 月 8 日（全 2 回）

・司会進行、出演依頼、当日のプログラム等について

会場部会 平成 28 年 7 月 29 日、8 月 23 日、9 月 16 日（全 3 回）

・ゴミの回収、会場レイアウト等について

○催し物の実施

あいあい祭り参加団体として、各種団体等の活動紹介パネルの展示等を行い、福祉への関心を高め、思いやりの輪を広げることを目的に実施いたしました。

内 容 ボランティアセンター登録団体パネル展示

福祉協力校パネル展示

ふれあい・いきいきサロンパネル展示

共同募金イベント募金

4 福祉教育推進事業

①福祉協力校事業 <福祉ボランティア基金事業>

学校内における福祉教育について、車椅子の貸出、ボランティア紹介、助成事業などを行い、社会福祉への理解と関心を高めることを目的に実施いたしました。

・助成事業 計 850,000 円 (@50,000×15校、モデル校@100,000×1校)

(単位：校)

小学校	11	亀山西、亀山東、亀山南、井田川、野登、川崎、神辺、昼生、白川、関、加太
中学校	3	亀山、中部、関
高等学校	2	亀山、徳風

○モデル校（神辺小学校）の指定

27年度よりモデル校（神辺小）を指定し、学校と社協が協働で年間を通じてのプログラムを作成し、下記の内容の事業を行いました。

※28年度 of 取組み

日程	コマ	対象	内 容
6/14	1.2 限	6 年	清和の里訪問 事前学習
10/15	3.4 限	1～3 年	福祉体験 ①アイマスクで点字体験 ②サウンドテーブルテニス
		4～6 年	自分たちのまちで生活しづらい人ってどんな人？
2/17	3.4 限	4 年	子ども向け認知症キッズサポーター養成講座

②夏休み中学生福祉体験教室 <市補助事業>

夏休みの8月22日（月）～26日（金）【5日間】市内の社会福祉施設において、高齢者や障がい者の方々とふれあい・交流を通じて、福祉に対する理解を深めることを目的に開催いたしました。

(単位：名 ※延べ人数)

施設名	参加者	施設名	参加者	施設名	参加者
安全の里	2	愛の里	7	はなの家	8
亀寿苑	9	宝寿の郷	9	花しょうぶ関センター	9
野村きぼう苑	4	わだのさと	8	亀寿苑関テアアップセンター	7
亀山老人保健施設	3	グループホーム亀山	12	なかまの部屋	9
花しょうぶ苑	7	うさぎ亀山	16	亀寿苑川崎テアアップセンター	4
つくしの家	4	グループホーム白鳥	5	えん亀山農場	4
アスラン亀山	8	プレミアムデイりんりん	8		
				合 計	143

③街頭募金活動

福祉教育の推進及び地域の福祉活動を行う財源確保を目的に、市内の中学生・高校生が街頭募金活動を実施しました。

(単位：円)

No	日程	学校名	場所	金額	募金名
1	10月14日	中部中	スーパー1店舗	13,129	共同募金
2	10月17日	亀山高	あいあい祭り	18,758	〃
3	10月20日	関中	スーパー1店舗	9,203	〃
4	10月24日	亀山中	スーパー1店舗	5,655	〃
5	11月11日	亀山高	スーパー2店舗	13,607	〃
6	11月14日	亀山高	食の祭典	32,386	〃
7	11月16日	亀山高	スーパー2店舗	13,556	〃
8	11月18日	徳風高	スーパー2店舗	22,755	〃
9	12月10日	亀山高	ヒューマンフェスタ	17,702	〃
10	1月30日	亀山高	亀山大市	28,162	〃
合 計				174,913	

5 ふれあい・いきいきサロン、子育てサロン事業

①ふれあい・いきいきサロン・子育てサロン助成事業 <共同募金配分金事業>

高齢者や障がい者、子育て中の親子を対象とした、地域住民やボランティアが主体となって、コミュニティセンターや集会所など地域の身近な場所を活用し、集まって過ごす「憩いの場」を作る「サロン活動」に助成いたしました。

(単位：円、名)

		28年度 箇所数	27年度 箇所数	増減	助成金額	延べ参加数
高齢者	既存	51	43	8	980,000	17,806
	新規	5	8	△3	150,000	
	計	56	51	5	1,130,000	
子育て	既存	8	6	2	160,000	3,839
	新規	2	3	△1	60,000	
	計	10	9	1	220,000	
合 計		66	60	6	1,350,000	21,645

②ふれあい・いきいきサロン交流会

市内のふれあい・いきいきサロンを実施している団体間において、情報交換や交流を深めることにより、サロン活動の充実を図ることを目的に開催いたしました。

実施日 平成 29 年 3 月 21 日 (火)

場 所 総合保健福祉センター

内 容 サロン団体の活動発表及び意見交換会

①ひまわり会 (沓掛) ②ちゃんちゃんみずき (みずきヶ丘)

参加者 37 団体 56 名

③子育てサロン交流会

小さな子どもを持つ親たちが地域で安心して子育てができるよう、サロン活動を行う上の悩みや解決方法について、意見交換を行うとともに相互の交流を深めました。

実施日 平成 29 年 3 月 10 日 (金)

場 所 総合保健福祉センター

内 容 各地区サロン発表と体験 (簡単お菓子作り)

参加者 6 団体 : 大人 13 名、子ども 8 名 (うち主任児童委員 6 名)

6 広報啓発事業

①社協だよりの発行 (年 4 回)

社会福祉協議会が行う事業をはじめ、地区福祉委員会やボランティアなどの地域における福祉活動を市民に啓発するため、年 4 回、市内全世帯に配布いたしました。

第 46 号 平成 28 年 7 月 1 日「特集：熊本地震復興支援活動」等

第 47 号 平成 28 年 10 月 1 日「特集：あなたのそばに福祉委員」等

第 48 号 平成 29 年 1 月 1 日「ふくし最前線 特集：打田 久枝さん」等

第 49 号 平成 29 年 4 月 1 日「特集：生活困窮者自立支援事業の今」等

②ホームページ・フェイスブックの運営

インターネットを利用して最新の情報や各種募集 (助成金など)、社会福祉協議会の概要や活動内容について情報発信を行いました。

(単位：回)

更新回数	28 年度	27 年度	増減
お知らせ・新着情報	32	49	△17
フェイスブック	157	43	114

HP アドレス <http://kameyama-shakyo.or.jp/>

7 総合相談事業 <市補助事業>

市の法律相談と連携するとともに、相続、遺言、金銭貸借、離婚等の法律に関することに対して公証人経験者による適切な助言、指導を行う法律相談とともに、日常生活上あらゆる心配ごとに応じるため、民生委員児童委員及び学識経験者による心配ごと相談を毎月第2・第4金曜日に開催しました。

(単位：日、件)

	28年度	27年度	増減
開設日数	23	24	△1
元公証人による法律相談相談件数	79	101	△22
心配ごと相談相談件数	10	9	1

○心配ごと相談員研修会

地域でさまざまな問題を抱えた世帯のニーズに応じていくために、相談員の専門知識の習得や関係機関との連絡、連携が不可欠になってきています。今後の心配ごと相談所活動の充実を図ることを目的に研修会を実施しました。

実施日 平成29年2月13日(月)

場 所 法テラス三重

内 容 法テラス三重事業説明及び施設見学

参加者 相談員7名

8 日常生活自立支援事業 <県社協受託事業>

認知症高齢者や知的・精神障がいを持つ方々が地域で安心して生活することを目的に、福祉サービス利用援助や日常的な金銭管理、書類等の預かりサービスを行いました。

基幹的社協として三重県社会福祉協議会から事業を受託し専門員を配置し、行政等関係機関との連携を深め、利用者に寄り添ったサービスの提供を行いました。

○相談件数

(単位：件)

	28年度	27年度	増減
認知症高齢者	237	265	△28
知的障がい者	460	477	△17
精神障がい者	213	214	△1
その他	14	12	2
計	924	968	△44

○契約者数 (単位：件)

	28年度	27年度	増減
認知症高齢者	13	15	△2
知的障がい者	17	18	△1
精神障がい者	12	7	5
その他	1	1	0
計	43	41	2

○生活支援員関係 (単位：名、回)

	28年度	27年度	増減
生活支援員	14	14	0
派遣回数	747	771	△24

○生活支援員研修会

サービス提供に必要な知識及び技術の向上を図るため生活支援員を対象に研修会を実施いたしました。

実施日 平成 29 年 2 月 28 日 (火)

場 所 総合保健福祉センター

内 容 成年後見制度について

講 師 鈴鹿市社会福祉協議会 古市 真弘 真弓 和人

参加者 12 名

9 成年後見制度の活用促進<市委託事業>

28年度より判断能力が不十分な成年者（認知症高齢者、精神・知的障がい者）を保護し、または支援するため、地域包括支援センターの権利擁護業務を一部受託しました。専門員を配置し、成年後見制度の利用支援、専門相談、制度の普及啓発事業を行いました。

○相談実績 (単位：件)

	28年度	内 訳
新規相談件数	24	高齢者 18 知的 5 精神 1
延べ相談件数	90	

○相談内容等 (単位：件)

	28年度
成年後見制度利用の相談	31
成年後見制度手続きの相談支援	41
成年後見人等受任者への支援	0
広報・啓発活動の推進	4
その他業務に関して必要なこと	18

10 生活困窮者自立支援事業 <市委託事業>

社会的孤立や経済的困窮などの課題を抱えた方への相談支援をはじめ、きめ細やかな支援の体制づくりを行っていくことを目的に、自立相談支援事業（必須事業）及び家計相談支援事業（任意事業）を受託しています。専門員3名を配置し、相談者の生活課題を把握・整理し課題の解決に向け、相談者の状況に応じた包括的・伴走的な支援を行いました。

○相談実績 (単位：件)

	28年度	27年度	増減
新規相談件数	104	144	△40
延べ相談件数	370	373	△3
プラン作成件数	14	20	△6
家計相談支援利用件数	5	5	0
支援中断	0	1	△1
支援終結	4	3	1

○年代別構成 (単位：件)

	28年度	27年度	増減
10～20代	9	18	△9
30～40代	42	49	△7
50～60代	36	56	△20
70代～	11	21	△10
不明	6		6

○区分（重複あり） (単位：名)

	28年度	27年度	増減
高齢者	18	40	△22
母子家庭	8	19	△11
障がい者	21	37	△16
外国人	13	15	△2
稼働・失業者等	24		24
その他	32	75	△43
不明	1		1

○支援調整会議の開催

相談者に対する支援プランの適切性、進捗状況、終結時の評価等について協議するために、毎月1回開催しました。必要に応じて市役所の関係部局、関係機関にも参加要請を行い、連携を図りました。

○事業の周知・啓発

事業の周知・啓発活動として、チラシを作成するとともに、まちづくり協議会や民生委員・児童委員及び関係機関・団体等に事業説明を行いました。

説明回数 計10回

1 1 貸付相談及び貸付事業

低所得や障がいなど複合的な問題を抱えたケースが増加していることから、従来の生活福祉資金貸付相談をはじめ多重債務相談や住宅支援相談等、より実情に応じた様々な相談に対し、包括的かつ柔軟な対応に努めています。

①生活福祉資金等貸付相談及び貸付業務 < 県社協受託事業 >

三重県社会福祉協議会が行う低所得者、高齢者、障がい者などに対する生活福祉資金の貸付に関して業務の一部を受託しています。相談員を配置し、経済的自立や生活意欲の助成促進、社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるよう支援することを目的に実施いたしました。

(単位：件)

	28年度	27年度	増減
相談件数	83	119	△36
貸付件数	6	16	△10
長期滞納者の面談	0	0	0

貸付残高件数 (平成 29 年 3 月 31 日現在)

(単位：件)

	28年度	27年度	増減
総合支援資金 (生活支援費)	28	33	△5
緊急小口資金	40	48	△8
臨時特例つなぎ資金	2	2	0
福祉資金 (その他)	10	9	1
合計	80	92	△12

②福祉金庫貸付業務

市内の生活困窮者に対して、緊急を要する資金として上限 30,000 円の貸付を行うことにより、円滑な社会生活を送れるようにすることを目的に貸付事業を実施いたしました。

(単位：件、円)

		28年度	27年度	増減
貸付	件数	1	3	△2
	金額	30,000	90,000	△60,000
償還	件数	13	27	△14
	金額	108,000	86,000	22,000

(不納欠損処分：2件 80,000円)

貸付残高件数 (平成 29 年 3 月 31 日現在)

(単位：件)

	28年度	27年度	増減
福祉金庫	11	17	△6

1.2 緊急食糧等提供事業

市内在住の低所得者等が、緊急的かつ一時的に生活の維持が困難となった場合に食糧等の生活に必要な現物等を提供し、自立に向け社会生活が送れるよう支援を行いました。

(単位：件)

	28年度	27年度	増減
生活困窮者支援緊急食糧提供事業（県社協）	52	34	18
緊急時物品等支援事業（県社協）	5	2	3
亀山市社協災害時等備蓄品	26	19	7

1.3 あんしん賃貸支援事業 <三重県居住支援連絡会助成事業>

高齢者、障がい者世帯等の入居を受けられる民間賃貸住宅に関する情報などを提供し、住居の安定確保と安心できる賃貸借関係の構築を目的に居住支援を行いました。

各種会議への参加	三重県居住支援連絡会議作業部会	2回
	居住支援フォーラム	1回
	住宅相談会	1回

1.4 各種福祉事業

① 高齢者支援

○ あいあい笑顔のつどい <共同募金配分金事業>

市内ひとり暮らし高齢者（75歳以上）を対象に、亀山高等学校総合生活科生徒、ボランティア団体、野登ルンビニ園児、神辺保育園児などの協力による歌や演奏、健康相談及び温泉入浴などを実施し、計233名に参加していただきました。

	A地区	B地区
実施日	平成28年11月8日（火）	平成28年11月22日（火）
対象	75歳以上のひとり暮らし高齢者908名	
場所	総合保健福祉センター2階教養娯楽室	
参加者	103名	130名

※A地区 城東、御幸、城北、本町、北東、東部、川崎、井田川北、井田川南

B地区 城西、野村、天神・和賀、南部、昼生、白川、神辺、野登、関宿、北部、関南部、加太、坂下

○ 高齢者軽度生活援助事業 <市受託事業>

在宅のひとり暮らし高齢者などが、軽度生活援助員から軽易な日常生活上の援助を受けることにより、要介護状態への進行を防止することを目的に事業を実施いたしましたが、利用実績はありませんでした。

○団体助成

- | | | |
|--------------------|-----------|-----------|
| 1) 老人福祉フェスティバル事業 | (市補助金) | 220,000 円 |
| 2) 交通費助成 | (市補助金) | 324,000 円 |
| (老人福祉フェスティバル貸切バス代) | | |
| 3) 亀山市老人クラブ連合会 | (共同募金配分金) | 430,000 円 |

○安心見守り訪問事業 <歳末たすけあい配分金事業>

市内在住の 75 歳以上ひとり暮らし高齢者の世帯に対し、地区福祉委員会による見守り訪問活動を行い、災害用非常食を配布しました。

実施地区 22 地区

実施期間 平成 28 年 12 月～平成 29 年 2 月

(単位：件)

	28 年度	27 年度	増減
配布数	881	875	6

○歳末たすけあい援護金 <歳末たすけあい配分金事業>

措置施設入所者（無年金）、契約施設入所者（無年金） 0 件 ※該当者なし

②障がい児（者）支援

○障がい児社会見学 <共同募金配分金事業>

市内在住の障がい児を対象に、見聞を広め相互の親睦を図ることを目的に社会見学事業を実施いたしました。

実施日 平成 28 年 7 月 9 日（土）

行 先 大阪府立大型児童館ビッグバン

参加者 28 世帯 86 名

○団体助成

- | | | |
|------------------|-----------|-----------|
| 1) 亀山市障害者福祉協会 | (市補助金) | 940,600 円 |
| 〃 | (共同募金配分金) | 200,000 円 |
| 2) 亀山市特別支援教育振興会 | (共同募金配分金) | 130,000 円 |
| 3) かめやま障害児者を支える会 | (共同募金配分金) | 80,000 円 |
| 4) みっくすどろっぷす | (共同募金配分金) | 150,000 円 |

○歳末たすけあい援護金 <歳末たすけあい配分金事業>

特別児童扶養手当受給者	99 件	297,000 円
障害児福祉手当受給者	3 件	9,000 円
特別障害者手当受給者	16 件	48,000 円
福祉手当受給者	1 件	3,000 円
合計	119 件	357,000 円

③子育て支援

○入学祝金 <歳末たすけあい配分金事業>

生活保護家庭新入学児童生徒への祝金	5名	15,000円
-------------------	----	---------

○修学旅行補助 <歳末たすけあい配分金事業>

生活保護家庭小中学校修学旅行補助	3名	9,000円
------------------	----	--------

○団体助成

- | | |
|------------------------------|----------|
| 1) 亀山市子ども会育成者連絡協議会 (共同募金配分金) | 60,000円 |
| 2) 亀山市母子寡婦福祉会 (市補助金) | 528,000円 |
| 〃 (共同募金配分金) | 150,000円 |

○歳末たすけあい援護金 <歳末たすけあい配分金事業>

準援護家庭	264件	792,000円
施設入所児童	2件	6,000円
合計	266件	798,000円

④低所得者支援

○歳末たすけあい援護金 <歳末たすけあい援護事業>

生活保護世帯	163件	380,000円
--------	------	----------

1 5 共同募金会との連絡及び協力

①赤い羽根共同募金運動

(単位：円、%)

実施期間	目標額	28年度 実績額	達成率	27年度 実績額	増減額	前年比
10月～12月	6,723,800	6,189,565	92.1	5,975,611	213,954	103.5

②歳末たすけあい募金運動

(単位：円、%)

実施期間	目標額	28年度 実績額	達成率	27年度 実績額	増減額	前年比
10月～12月	2,100,000	1,800,943	85.8	2,000,126	△199,183	90.0

③亀山市共同募金委員会運営委員会の開催

第1回 平成28年6月16日(木) 出席者7名

議 題

- 1) 会長及び副会長の選任について
- 2) 平成27年度事業報告及び一般会計収支決算について
- 3) 平成28年度(平成29年度充当)一般募金配分申請について
- 4) 平成28年度歳末たすけあい募金配分申請について

第2回 平成29年3月24日(金) 出席者7名

議 題

- 1) 運営委員及び審査委員の辞任に伴う後任の選任について
- 2) 監事の辞任に伴う後任の選任について
- 3) 平成29年度事業計画並びに一般会計収支予算について

(事業評価・今後の課題)

地域福祉計画及び地域福祉活動計画の実現に向け、地域福祉計画推進委員会で進捗管理や評価等について協議するとともに、次期計画策定に向け全ての地区まちづくり協議会を対象に地区懇談会を開催、また福祉団体等にヒアリングを行い地域福祉の課題整理に努めました。小地域ネットワーク活動事業では、各地区に地域福祉の推進役として福祉委員を設置していただき、見守り・訪問活動等をおこなっています。福祉委員新任研修会をはじめ、地区の福祉活動のコーディネートを行い福祉課題の発見・解決に向け努めていますが、潜在化する地域福祉課題にも対応できるよう、掘り起こしが必要であると思われます。今後は第2次地域福祉活動計画の策定に向け、行政計画である地域福祉計画と連携しながら地域の福祉課題やニーズに応じ事業計画の立案を行っていきます。

ふれあい・いきいきサロンについて、新規で5ヶ所増加し、56か所でサロン活動を展開していただいています。今後も地域の実情に応じた居場所づくりの推進のため福祉活動を支援します。

ボランティア事業については、ニーズに応じたボランティア依頼のマッチングを行うとともに、中央公民館と共催でボランティア講座を開催しました。ボランティアセンターへの目的別ボランティア登録者数は減少しています。今後は地域に根差した活動を行えるボランティアの養成も検討していきます。

福祉教育推進事業において、毎年開催している中学生福祉体験教室を実施し、市内20福祉施設のご協力により、充実した福祉体験の場を提供することができました。また、市内の学校に様々な体験やボランティア活動を通じて、福祉に対する関心を高めることを目的に福祉協力校事業を実施しています。神辺小学校を2ヵ年モデル校に指定し、学校と社協が協働で年間プログラムを作成し、福祉教育の更なる充実と次世代の担い手の育成に取り組みました。年間を通して関わることで、生徒との関係性も深まるとともに学校と何度も福祉教育内容を協議する機会も得ることができました。今後も福祉教育を通して地域福祉の基盤を作っていくよう他校へのモデル校指定を実施していきます。

個別の相談支援事業として、28年度より地域包括支援センターの権利擁護業務を一部受託し成年後見制度の利用促進を実施し、利用や手続き方法等相談者に寄り添った支援を提供しました。生活困窮者自立支援事業では、低所得や社会的孤立など複合的な問題を抱えたケースもあり引き続きニーズの高さが伺えます。日常生活自立支援事業や貸付事業をはじめ、総合保健福祉センターの機能を活かし行政をはじめとする関係機関と連携を密にしながら、包括的かつ柔軟に対応し、専門職として質の高い支援ができるように努めます。

共同募金事業については、運営委員、自治会、民生委員児童委員等のご協力のもと戸別募金や法人募金、また中学校や高校と連携して街頭募金やイベント募金など広く募金活動を実施しました。多種多様な募金を実施されているなか、全国的には赤い羽根共同募金の実績額は年々減少していますが、前年度以上の実績額が確保されました。

3 在宅福祉サービス事業（在宅福祉係）

1 訪問介護・居宅介護事業

【訪問介護員（ホームヘルパー）数】（平成 29 年 3 月 31 日現在）

・常勤訪問介護員 4 名 <前年度 4 名> ・登録訪問介護員 13 名 <前年度 13 名>

①介護保険制度

○訪問介護事業

要介護認定を申請し、要介護・要支援と認定された方に入浴、排泄、調理、洗濯など生活全般にわたる訪問介護を行いました。

（単位：名、件、円、時間）

	28 年度	27 年度	増減
利用延べ人数	665	756	△91
派遣延べ回数	9,316	11,159	△1,843
事業収入	30,282,892	35,526,396	△5,243,504
派遣時間数	6,809.5	7,981	△1,171.5
内			
介護（身体介護・生活援助）	5,439.5	6,380	△940.5
訳			
介護予防	1,370	1,601	△231

②障害者総合支援制度

○居宅介護事業

障害福祉サービス受給者証の交付を受けた方に入浴、排泄、調理、洗濯など生活全般にわたる居宅介護を行いました。

（単位：名、件、円、時間）

	28 年度	27 年度	増減
利用延べ人数	340	346	△6
派遣延べ回数	4,107	3,883	224
事業収入	13,211,707	11,633,750	1,577,957
派遣時間数	3,111.5	2,941	170.5

○同行援護事業

障害福祉サービス受給者証の交付を受けた視覚障害の方に、外出するための移動支援を行いました。

（単位：名、件、円、時間）

	28 年度	27 年度	増減
利用延べ人数	11	14	△3
派遣延べ回数	16	21	△5
事業収入	41,527	66,733	△25,206
派遣時間数	17	26	△9

③地域生活支援事業＜市委託事業＞

障害福祉サービス受給者証の交付を受けた方に外出するための移動支援を行いました。

(単位：名、件、円、時間)

	28年度	27年度	増減
利用延べ人数	2	12	△10
派遣延べ回数	44	297	△253
事業収入	111,760	754,380	△642,620
派遣時間数	22.5	148.5	△126

2 居宅介護支援事業

【介護支援専門員（ケアマネジャー）数】（平成29年3月31日現在）

・介護支援専門員 4名 <前年度5名>

①介護給付費 <介護保険制度>

要介護（1～5）・要支援（1,2）と認定された利用者や家族等の意見をふまえたケアプランを作成し、居宅サービス計画に基づき在宅サービス事業者との連絡調整を行いました。

(単位：件、円)

月	介護給付		予防給付	
	件数	金額	件数	金額
4	97	1,565,443	17	76,160
5	95	1,532,037	16	71,680
6	94	1,532,152	16	71,680
7	92	1,498,976	16	77,932
8	92	1,477,262	19	88,246
9	94	1,559,911	18	83,766
10	91	1,486,962	21	97,206
11	91	1,487,889	21	97,206
12	92	1,505,228	20	89,600
1	91	1,495,643	20	89,600
2	90	1,489,996	20	98,372
3	87	1,422,579	18	80,460
合計	1,106	18,054,078	222	1,021,908
月平均	92	1,504,506	18	85,159
27年度	1,301	21,216,201	209	961,328
増減	△195	△3,162,123	13	60,580

②受託金収入

鈴鹿亀山地区広域連合及び他市町村より要介護認定調査の委託を受け、対象者の住居を訪問し、心身の状態について面接調査を行いました。

(単位：件、円)

月	認 定 調 査	
	件 数	金 額
4	13	70,200
5	21	113,400
6	24	129,600
7	17	91,800
8	27	145,800
9	24	129,600
10	22	118,800
11	21	113,400
12	21	113,400
1	21	113,400
2	20	108,000
3	24	129,600
合 計	255	1,377,000
月平均	21	114,750
27年度	241	1,301,400
増 減	14	75,600

3 実習生の受入

平成 28 年度介護支援専門員実務研修にかかる実習（3 日間）として、1 名の現場実習を受け入れました。

(事業評価・今後の課題)

在宅福祉サービス部門として、ホームヘルパー（訪問介護）及びケアマネージャー（居宅介護支援）の事業所を運営しています。

訪問介護事業につきましては、介護保険制度における訪問介護事業所、予防訪問介護事業所、障害者総合支援制度における障害者居宅介護事業所、障害者同行援護事業所を運営しており、28年度は常勤ヘルパー4名、登録ヘルパー13名が食事、排泄、入浴、調理、洗濯、移動支援など生活全般にわたる援助を行いました。

運営面において前年度と比較すると訪問介護事業は、28年7月末で常勤職員1名が退職したため、新規ケースを増やすことが難しかったことと、1日複数回訪問するいわゆる「毎日型」の利用者が相次ぎ施設入所したため、訪問介護の事業収入が減少しました。

障害者居宅介護事業については、市内に障害者居宅介護事業所が少ないことと、28年度から当社協で取り組んでいる特定相談支援事業所を含め市内外の特定相談支援事業所と連携し、年度後半より新規ケースを積極的に受けたため件数が増加したことにより事業収入が増加しました。

今後も、常勤職員の補充を行い人員体制が整ったことから新規ケースを積極的に受けるとともに、ケース会議を実施し情報の共有に努め、サービスの質の向上を図ってまいります。

居宅介護支援事業につきましては、4名の介護支援専門員が介護保険制度において、要支援、要介護認定を受けた方の心身の状態や希望に応じてサービス利用計画（ケアプラン）を作成し、医療等関係機関や介護サービス事業者との連絡調整を行っています。

運営面については、27年度末の常勤職員の退職により新規ケースを控えましたが、28年5月に常勤職員を補充し、積極的に新規ケースを増やそうと医療機関や地域包括支援センターと連携を密にした結果、要支援者の利用件数は増加しました。しかしながら、要介護者については、新規ケースの増加よりも施設入所や入院等のために終了するケースが上回ったため、利用件数は増加しませんでした。

訪問介護事業所及び居宅介護支援事業所の両事業所について、厳しい収支状況であることから、中長期的な視点に立ち事業所としての方向性を検討して、利用者のニーズに対応したサービスについて重点的に取り組んで行く必要があります。また、引き続き研修やミーティングの充実を図り、職員の資質向上に取り組み、利用者から信頼され選ばれる事業所を目指します。

4 在宅福祉サービス事業（障がい福祉係）

【指定障害福祉サービス多機能型事業所「つくしの家」】

1 生活介護事業

利用者やその家族が希望する生活を大切に、個別支援計画に基づき介護や行事、創作的活動、交流活動、余暇活動等を行いました。また軽作業等の生産活動も行いました。

①職員配置

(単位：名)

職名		つくしの家	なかまの部屋	
管理者・サービス管理責任者(兼務)		1		
医師(嘱託医)		1		
看護師		1		
生活支援員	常勤	正規	0	1
		嘱託	0	1
		非常勤	4	2
	非常勤(登録)	3	1	

②利用実績

1) つくしの家(主たる事業所：定員15名)

(単位：名、日、円)

	28年度	27年度	増減
利用者数	18	15	3
延べ利用日数	3,481	3,318	163
事業収入	25,285,283	23,069,204	2,216,079

2) なかまの部屋(従たる事業所：定員12名)

(単位：名、日、円)

	28年度	27年度	増減
利用者数	10	11	△1
延べ利用日数	2,036	2,019	17
事業収入	15,530,366	15,626,052	△95,686

③創作的活動（年間行事）

季節に応じた行事等を経験し、見識を広めることで利用者が余暇を楽しむことができるよう支援するとともに様々な場面や変化に順応できる力を伸ばせるよう支援しました。

1) つくしの家（主たる事業所）

実施月日	行事名	場所
4月 6日	季節の行事（花見）	亀山公園
5月 2日	季節の行事（藤見学）	太巖寺
5月 20日	ショッピング	イオンモール鈴鹿
6月 8日	季節の行事（菖蒲園散策）	亀山菖蒲園
6月 24日	社会見学	岐阜方面
8月 2日	あいあい入浴日	白鳥の湯
8月 18日	プール	B&G 海洋センター
10月 14日	季節の行事（バーベキュー）	つくしの家
11月 14日	なかまの部屋との交流会	つくしの家
12月 16日	忘年会（ボーリングと食事会）	鈴鹿サーキット
1月 13日	利用者健康診断	社会福祉センター
2月 3日	季節の行事（節分）	つくしの家
3月 7日	あいあい入浴日	白鳥の湯
年2回嘱託医師による定期健診 週1回看護師によるバイタルチェック（検温、体重測定、血圧測定、健康相談等） 月1回～3回 音楽クラブ、絵画クラブ、パソコンクラブ、手芸 年5回 外食または喫茶の日（サガミ、コビアン他） 年3回 避難訓練（内2回は全館避難訓練） 余暇活動（ウォーキング等の軽運動、カラオケ、物づくり等）		

2) なかまの部屋（従たる事業所）

実施月日	行事名	場所
4月 4日	新規利用者歓迎会	なかまの部屋
4月 6日	季節の行事（花見）	亀山公園
6月 10日	季節の行事（菖蒲園散策）	亀山菖蒲園
6月 16日	外食の日	あいづや
7月 1日	カラオケ	鈴鹿シダックス
7月 12日	ドライブ	津市白山町周辺
8月 2日	あいあい入浴日	白鳥の湯
8月 26日	季節の行事（川涼み）	落合の郷（津市）
11月 14日	つくしの家との交流会	つくしの家
11月 18日	外食の日	椿会館
12月 14日	社会見学	名古屋城 他
12月 28日	大掃除	なかまの部屋

1月 4日	初詣	関神社
1月 13日	利用者健康診断	社会福祉センター
1月 20日	成人を祝う会	なかまの部屋
2月 3日	外食の日	七色食堂
2月 13日	季節の行事（チョコ作り）	なかまの部屋
3月 7日	あいあい入浴日	白鳥の湯
3月 8日	季節の行事（梅鑑賞）	かざはやの里（津市）
年2回 嘱託医師による定期健診 週1回 看護師によるバイタルチェック（検温、体重測定、血圧測定、健康相談等） 月1回 プチエステの日 年7回 調理の日&誕生会 年1回 避難訓練 毎日 ストレッチ体操 余暇活動（足湯、ウォーキング、園芸、体操、ゲームなど）		

④地域交流

地域の小、中学生やボランティアなどと交流をし、障がい者への理解を深めてもらえるよう広報啓発に努めました。

1) つくしの家（主たる事業所）

実施月日	行事名	場所
6月 6日	中学生職場体験受入（5日間）	つくしの家
6月 20日	じゃがいも収穫祭	つくしの家
6月 28日	白川小6年生体験学習	つくしの家
7月 21日	保護者との交流会	つくしの家
8月 9日	西部地区民生委員との交流会	つくしの家
8月 22日	中学生福祉体験教室（3日間）	つくしの家
9月 9日	三重大生との交流会	三重大学
9月 29日	白川小全校生徒との交流会	社会福祉センター
10月 13日	障害者福祉協会主催スポーツ大会参加	あいあい芝生広場
11月 18日	白川小ふれあい集会打合せ	つくしの家
11月 25日	白川小ふれあい集会	白川小学校
12月 1日	絵画展（44日間）	東海労働金庫（亀山・松阪・津）
2月 17日	三重大生との交流会	つくしの家
2月 18日	絵画展（28日間）	東海労働金庫（金山）
2月 23日	保護者との交流会	つくしの家
3月 9日	感謝の集い	つくしの家
3月 13日	絵画展（14日間）	あいあい
3月 17日	白川小卒業式出席	白川小学校
月1回	三重大生によるレクリエーション	

2) なかまの部屋 (従たる事業所)

実施月日	行事名	場所
5月27日	関地区民生委員との交流会 (ボーリング大会)	アピナ鈴鹿
7月8日	関地区民生委員との交流会 (七夕茶会)	なかまの部屋
8月8日	放課後児童クラブとの交流会 (合同避難訓練)	放課後児童クラブ園庭
8月22日	中学生福祉体験教室 (4日間)	なかまの部屋
10月6日	保護者との交流会 (秋を楽しむ会)	なかまの部屋
10月13日	障害者福祉協会主催スポーツ大会参加	あいあい芝生広場
12月21日	関地区民生委員との交流会 (クリスマス会)	健康づくり関センター
12月26日	放課後児童クラブとの交流会 (焼き芋会)	放課後児童クラブ園庭
2月20日	関地区民生委員との交流会 (感謝の集い)	なかまの部屋

⑤生産活動

機能訓練の一環として、一人ひとりにあった軽作業を行い、達成感や自信が持てるよう支援しました。

1) つくしの家 (主たる事業所) (単位:円)

種類	作業内容	事業収入	
		28年度	27年度
受託作業	<ul style="list-style-type: none"> ・ろうそく箱詰め ・葬儀用造花作り ・電子部品等組立 	349,628	401,977

2) なかまの部屋 (従たる事業所) (単位:円)

種類	作業内容	事業収入	
		28年度	27年度
受託作業	<ul style="list-style-type: none"> ・ろうそく箱詰め ・100円ショップ等の商品 	197,345	190,487

2 就労継続支援B型事業

利用者が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、生産活動をとおして知識及び能力の向上を目指し、社会の一員としての自覚と意欲につながる支援を行いました。

①職員配置 (単位：名)

			つくしの家
管理者・サービス管理責任者（兼務）			1
職業指導員	常勤	正規	1
生活支援員	常勤	非常勤	1
	非常勤（登録）		3

②利用実績 (単位：名、日、円)

	28年度	27年度	増減
利用者数	5	6	△1
延べ利用日数	1,276	1,408	△132
事業収入	6,788,306	8,254,486	△1,466,180

③生産活動 (単位：円)

種類	作業内容	事業収入	
		28年度	27年度
受託作業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電子部品等組立 ・ 葬儀用造花作り ・ ローソク等箱詰め ・ 書類封入作業 ・ 草刈り作業 ・ ゴムのバリ取り・検品 ・ 100円ショップ商品等の組立・パッケージング 	495,416	597,825
自主製品	手作り小物等	53,100	47,850
合計		548,516	645,675

④創作的活動（年間行事）

様々な行事を通して、自発的な活動への参加や地域で暮らしていくマナーやルールを知る機会を提供するとともに仲間づくりができるよう支援しました。

実施月日	行事名	場所
4月 6日	季節の行事（花見）	亀山公園
5月 2日	季節の行事（藤見学）	太巖寺
5月 20日	ショッピング	イオンモール鈴鹿
6月 24日	社会見学	岐阜方面
8月 2日	あいあい入浴日	白鳥の湯
8月 18日	プール	B&G 海洋センター
10月 14日	季節の行事（バーベキュー）	つくしの家
11月 14日	なかまの部屋との合同行事	つくしの家
12月 16日	忘年会（ボーリングと食事会）	鈴鹿サーキット
1月 13日	利用者健康診断	社会福祉センター
3月 7日	あいあい入浴日	白鳥の湯
年2回 嘱託医師による定期健診 週1回 看護師によるバイタルチェック（検温、体重測定、血圧測定、健康相談等） 月1回～3回 音楽クラブ、絵画クラブ、パソコンクラブ、手芸 年7回 外食または喫茶の日（亀八、コピアン他） 年2回 調理の日 年3回 避難訓練（内2回は全館避難訓練）		

⑤地域交流

地域の小、中学生やボランティアなどと交流をし、障がい者への理解を深めてもらえるよう広報啓発に努めました。

実施月日	行事名	場所
6月 6日	中学生職場体験受入（5日間）	つくしの家
6月 20日	じゃがいも収穫祭	つくしの家
6月 28日	白川小6年生体験学習	つくしの家
7月 21日	保護者との交流会	つくしの家
8月 9日	西部地区民生委員との交流会	つくしの家
8月 22日	中学生福祉体験教室（3日間）	つくしの家
9月 9日	三重大生との交流会	三重大学
9月 29日	白川小全校生徒との交流会	社会福祉センター
10月 13日	障害者福祉協会主催スポーツ大会参加	あいあい芝生広場
11月 18日	白川小ふれあい集会打合せ	つくしの家
11月 25日	白川小ふれあい集会	白川小学校
12月 1日	絵画展（44日間）	東海労働金庫（亀山・松阪・津）

2月17日	三重大生との交流会	つくしの家
2月18日	絵画展（28日間）	東海労働金庫（金山）
2月23日	保護者との交流会	つくしの家
3月9日	感謝の集い	つくしの家
3月13日	絵画展（14日間）	あいあい
3月17日	白川小卒業式出席	白川小学校
月1回	三重大生によるレクリエーション	

3 利用体験実習の受入

卒業後の進路を考慮し体験できるよう、杉の子特別支援学校 石薬師分校の生徒2名の現場実習（1週間～2週間）を受け入れました。【つくしの家（生活介護・就労継続支援B型）】

4 特定・障害児相談支援事業

28年度より障がい福祉サービス等を申請した障がい者（児）に、自立した生活を支え、障がい者（児）の抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けて、専門員を配置し、サービス等利用計画を作成及び支給決定後の計画の見直しをしました。

（単位：名、円）

	特定相談 支援事業	障害児 相談支援事業	合計
契約者数	39	7	46
事業収入	1,487,199	100,134	1,587,333

5 社会福祉センターの運営 〈市補助事業〉

【年間利用状況〈3階集会室〉】

（単位：件、名）

	28年度	27年度	増減
利用件数	439	177	262
利用人数	8,679	4,767	3,912

【工事及び修繕の執行状況】

工事名	契約年月日	完成年月日
トイレ管取替え修繕工事	平成28年4月8日	平成28年5月14日
駐車場等整備工事	平成28年9月7日	平成29年3月7日
2階会議室等改修工事	平成29年2月6日	平成29年3月21日
1階諸修繕工事	平成29年3月3日	平成29年3月22日
その他 8か所修繕		

(事業評価・今後の課題)

「つくしの家」「なかまの部屋」では、個別支援計画に基づき利用者の個性を生かした日中活動の場を提供してきました。

生活介護事業は生活支援や身体介助を中心に、余暇活動の充実を図り、利用者及び保護者の望む将来の生活へうまく移行できるよう、きめ細やかな生活支援を行ってきました。利用者の中には不安定行動をとり対応が難しい方や地域で生活していくために見守りが必要な方がみえます。そのため相談支援センターや医療機関・他の福祉サービス事業所と連携し、本人及び他の利用者の事故等の防止に配慮し、今後も安定した生活が送れるよう支援していきます。

就労継続支援 B 型事業は受託作業等とおし、就労に向けた作業能力や知識の向上、仕事をする上でのルールやマナーを知り社会の一員としての自覚や意欲につながる支援を行いました。今後も個々の能力に合わせた作業を提供していくとともに、就労を望んでみえる方には情報提供を行い、就労支援体制の充実に努めていきます。

就労継続支援 B 型事業の運営面については、利用者数が 1 名減の 5 名となり、厳しい収支状況になっています。新規の利用者が少ないことから、ニーズを把握し、今後の事業所運営について検討していく必要があります。

また、生活介護事業及び就労継続支援 B 型事業において、現在、送迎サービスの実施を検討しています。30 年度からの実施に向け、引き続き検討を重ねていきます。

特定相談支援事業及び障害児相談支援事業につきましては新規事業として 28 年度より開始しました。利用者の自立した生活を支え、利用者の抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けて信頼関係を築きながら福祉サービス等利用計画の作成や計画の見直しを行っています。今後も福祉サービス事業所や行政、医療機関等と連携を深め、利用者へ寄り添った相談支援事業を進めていきます。

社会福祉センターの管理運営につきましては、3 階の集会室を福祉関係団体等の方々に会議やレクリエーションなどに活用していただいております。28 年度は駐車場拡大工事や 2 階会議室等の改修を行いました。利用件数も増えてきているため、利用に関する規定の整備や防犯設備の設置などを行い、今後も利用者が快適に利用できるよう努めていきます。

5 その他

①関係機関への協力、参加

(単位：回)

委員会名	実施主体	回数/年	担当
市民活動応援制度審査検証委員会	市民文化部 共生社会推進室	3	藤本
地域福祉計画推進委員会	健康福祉部 地域福祉室	3	古川
亀山市地域自立支援協議会	健康福祉部 地域福祉室	2	加藤 歙田
亀山市地域自立支援協議会 (ワーキング委員)	健康福祉部 地域福祉室	1	川原田
高齢者・障がい者虐待防止対策代表者会議	健康福祉部 長寿健康づくり室	1	古川
介護認定審査会	鈴鹿亀山地区広域連合	18	出口
介護保険運営委員会	鈴鹿亀山地区広域連合	3	出口
地域密着型サービス事業者選定委員会	鈴鹿亀山地区広域連合	2	出口